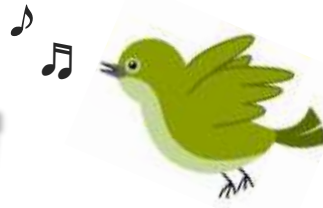


# ひとくどり 人來鳥



大野町立中小学校  
コミュニティ・スクールだより  
第24号  
令和3年10月22日

うぐいすの別名：地域の皆さんが地域の学校に集い共に子どもたちを育てていく願いを込めて

## 私たちのふるさとは人々の願いや努力が受け継がれている

### 子どもたちが体感して学ぶ「ふるさと学習」

#### 4年生「揖東用水」の学習

私たちの住む地域は、昔から田が広がり米作りが盛んに行われ、そのために必要な水を行き渡らせる用水の整備は重要です。かつては水をめぐる争いが度々起こり、人々は命がけで守ってきました。昭和初期に揖斐川の取水口を1か所とし合理的に分け合うことになり、昭和・平成には国営事業として西濃用水の大規模工事が進んで、揖東用水も今のように整えられました。

子どもたちはバス見学と徒歩見学をし、揖斐川から何回も分水され中小校区まで安定して用水が送られる様子、昔の工事の様子が分かる場所や水路の掃除をされる方を目の前にして、地域の人々の思いにふれ、私たちの生活とのつながりを考えました。

#### 5年生「米作り」の学習

昨年「揖東用水」について学んだ子どもたちが、実際に米作りを体験し、いよいよ収穫の時期を迎えて、昔ながらの鎌を使った稲刈りに挑戦しました。今回も水稻栽培体験組織や保護者ボランティアの皆さんが多数来てくださり、作業の仕方や昔の苦勞を教えてくださいました。

現在の機械化農業との違いを実感したり、昔は子どもたちも農作業の手伝いをしたことを聞いたりする中で、かつての米作りの苦勞を知り、毎日当たり前前に食べているお米のありがたさ、最近の食品ロスの問題についても考えました。教室を飛び出し体験的な学習を通して、値打ちある学びができました。

揖東幹線水路取水口



麻生用水への分水



三間忠太夫を祭る井神社



鎌で稲刈り作業



藁で稲を束ねる作業



コンバインの仕組みを見学



# 学級会で話し合っ**て**決めよう！ 決めたことを実行しよう！

## 今年度より校内研究は「特別活動」に取り組んでいます

昨年度までは道徳教育の研究に3年間取り組み、授業改善や評価の工夫に一定の成果を挙げて、その次に目指すのは「児童が主体となって問題を解決する力を育むこと」として新たに特別活動を取り上げました。児童が学校生活における問題点に気づき、議題を提案し、皆で話し合っ**て**解決する学級活動の授業研究を核に、研究を進めています。



2年学級活動の研究授業

活発に意見を出し合い、比べ合っ**て**結論を導き出す話し合い活動では、「皆が納得する決め方」を大切にすることを学んでいます。10月の5年生の研究授業では、「折り合いの技」を考えて児童が意見をまとめ、合意形成を図りました。

### みんなもよくて自分もいい♪ 折り合いのつけかた

日常生活にも大人も子どもも折り合いをつける場面ありますね

学級会では、みんなで話し合い、いろいろな意見から一つのことを決めます。そこで大切なのは、みんなが納得して決めることです。

「折り合い」をつけるとは、いろいろな意見の中から、自分と違う意見や少数意見のよさを生かしなが**ら**みんなもよくて自分もよい意見にまとめることです。そして、決まったことには気持ちよく協力します。

「折り合いの技」の例

|          |                                                                                                                                                           |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| スカットの技   | みんなが納得できる一つの意見にすっきり決める。<br>例 なかよし集会をしよう…高鬼に多くの意見が集まっていて、他の意見だった人も納得するなら→スカットの技で高鬼に決めよう。                                                                   |
| 合体の技     | 意見Aと意見Bを合体し、一つにまとめる。<br>例 運動会のテーマを決めよう…「元気にゴーゴーゴー運動会」と「チームワークで金メダル」を合体させて→合体の技を使ってチームワークで金メダル 元気にゴーゴーゴー運動会にしよう。                                           |
| いいとこどりの技 | 意見Aと意見Bのいいところをとってひとつにまとめる。<br>例 スポーツ集会をしよう…「リレー」と「障害物競走」のいいところをとって→いいとこどりの技を使って障害物リレーをしよう。                                                                |
| 生まれ変わりの技 | 意見Aと意見Bを生かして、新しいアイデアにまとめる。<br>例 よろしくの会をしよう…「フルーツバスケット」と「わたしはだれでしょうゲーム」を生かして→生まれ変わりの技を使ってわたしは〇〇バスケットをしよう。                                                  |
| 優先順位の技   | 今回は意見Aに決め、次回は意見Bをする。<br>例 お楽しみ会をしよう…「いすとりゲーム」と「サッカー」で優先順位をつけて→優先順位の技を使って、お楽しみ会ではいすとりゲームをして、サッカーは休み時間にしよう！                                                 |
| いくつかOKの技 | できるかぎり、意見AもBもCも行う。<br>例 学級の旗をつくらう…「クラスのマークを書く」「似顔絵を描く」「名前を書く」は全部できそうなので→いくつかOKの技をつかって、全部取り入れて旗を作ろう！                                                       |
| 条件付きの技   | 意見Aに多く賛成しているが、数名が反対しているとき、反対理由を聞いて納得する条件つきでOKする。<br>例 スポーツ大会をしよう…「当たると痛い」「男子のボールがこわい」の反対理由に納得する方法を考えて→条件付きの技をつかってやわらかいボールを使う 男子は利き手でない方の手で投げるでドッジボールをしよう！ |